

議事要旨

会議名	令和7年度 第2回芦屋町学校給食センター運営審議委員会					
会場	芦屋町役場3階 31会議室					
日時	令和7年10月3日(金) 15時30分から16時05分					
委員の出欠	委員長	石松 誠	出	委員	岩崎 真樹	出
	副委員長	石川 幸江	出	委員	鴨川 垣紀	出
	委員	三榎 賢二	出	委員	小笠 智子	出
	委員	田中 孝一	欠	委員	秋枝 愛乃	出
	委員	吉川 亨	出	委員	福田 ミネ子	欠
	委員	松室 七恵	出	委員	山崎 美香子	欠
件名・議題	(1) 教育長あいさつ (2) 議題 ① 給食費改定の検討について ② その他 (3) その他					
合意事項 決定事項	・議題について事務局から説明を行い、給食費を令和8年度から案2の内容で改定（値上げ）することについて了承された。 ※値上げ幅 案1<案2 【一食単価】 小学校 275円⇒310円 (+35円) 中学校 320円⇒360円 (+40円)					

<議題2 「給食費改定の検討について」質疑応答および意見>

	委 員	資料2ページに学校給食の役割として「栄養のバランスのとれた食事」と「食に関する指導（食育）の教材」とあるが、どちらに重きを置いているのか。食育を重視するなら、給食費の値上げまでしなくてもいいのではないか。
1	事務局	給食は、児童・生徒の体をつくるというのが一番の役割であると考えている。一食の目安として中学生が830キロカロリー、小学生が650キロカロリーと示されている。給食では、できるだけ一食目安のカロリーに近づけた給食を提供し、栄養バランスのとれた給食の提供に力を入れている。 また、旬のものや行事に合わせた給食を提供することで食育にもつなげている。
		物価高騰の影響で食材の質や量を落としたことがあるのか。また、調理方法の工夫とは具体的にどのようなことをしているのか。
2	事務局	物価高騰の中では、給食で生の果物の提供が難しく、ゼリーや缶詰の果物へ置き換えをしており、給食でデザートや果物の提供が少なくなっていると感じる。 例えば、野菜炒めを提供する際に3~4種類の野菜を使用するが、価格の安いもやしでかさましするなど、値段の高い野菜を減らして安い野菜を追加し、量が変わらいう工夫している。
		代替のものや提供しないことで、摂取カロリーはどうなるのか。
3	事務局	その場合、カロリーはどうしても下がってしまう。
		食材の金額はあらかじめわかるのか。
4	事務局	肉などは年間契約に基づき金額がわかるが、野菜は入荷してみないとわからないため、予想しづらい。また、野菜の値段は天候にも左右される。
		案1と案2があるが、事務局はどちらがいいと考えているのか。
5	事務局	牛乳は令和8年度に値上がりすることが確定している。米も高止まりしており、令和8年度に基本物資が必ず上がることがわかっている。そのため、できれば令和8年度の食材の値上がりを見込んだ給食費にしてもらえると、来年度不足するということにならない。よって、事務局は案2を推す。

	委 員	給食で提供する牛乳が不足していることはないか。
6	事務局	不足するとは聞いていないが、令和 7 年度中に値上げしたいという話はでていた。芦屋町も含め、多数の自治体が反対したことにより、令和 7 年度は据え置かれたが、令和 8 年度は必ず値上げするという通知が届いている。
	委 員	テレビか何かで、給食の牛乳を廃止するということを聞いたが、そのような動きはあるのか。
7	事務局	学校給食では、どこの自治体でも牛乳を提供している。小学生、中学生とも成長期にあるため、カルシウムの必要量が大人に比べるとかなり多い。カルシウムを安価で一番効率よく摂取できるものが牛乳と言われている。仮に牛乳と同じカルシウムを他の食材で摂取する場合、小松菜や小魚をたくさん食べなくてはいけなくなり、価格面からも牛乳が適しているため、学校給食では牛乳を提供している。 また、牛乳の提供が無くなると、一食のカロリー確保が難しくなる。
	委 員	もっと給食費を値上げしなくていいのか。令和 9 年度までは持つかもしれないが、案 2 でも値上げが足りないのでないか。頻繁に値上げすることもできないので、今回もっと余裕をもって値上げすべきではないか。
	事務局	他の 3 町では令和 7 年度に値上げしているが、そのうち 2 町は来年度も値上げせざるを得ないだろうと聞いている。どこの自治体も同じような状況である。事務局としても、毎年毎年値上げすることはできないと考え、案 2 を推したい。
8	事務局	基本食材の値上げが続いており、この流れが続く限り、その分だけでも給食費を値上げしなければ、おかずにしわ寄せが来ることになる。 また、給食費は保護者から預かって運用するという法的な考え方があるので、余裕をもって値上げして、令和 8 年度に余った給食費を令和 9 年度に繰り越すということはできない。年度で集めた給食費は当該年度の給食材料費として使わなければならないため、あまりにも余裕を持たせた値上げはできない。

<議題2 「その他」 質疑応答および意見>

- ・議事録の公表までについて説明

質疑なし

<議題3 その他 質疑応答および意見>

- ・セレクトデザートについて報告

質疑なし

- ・令和8年度からの給食調理等業務委託の選定委員会について説明

質疑なし

- ・その他

1	委 員	<p>慰霊の日の取組みには、感動した。慰霊の日にちんだ給食の郷土料理（沖縄料理）だが、沖縄県には他にもおいしいメニューがあるので、ゴーヤチップスやさつまいもチップス、沖縄そばなど子どもたちに食べてもらえるメニューにしてほしい。</p> <p>先日、福岡県給食会の会議に参加した際に、沖縄も含めた九州地方どうしで材料を取り寄せる取組みをしていると聞いた。そういうものも利用して、子どもたちに食べてもらえる沖縄料理となるよう検討してほしい。</p>
	事務局	ゴーヤなどは食べ慣れていないというのもあると思う。食べてもらえるような献立内容となるよう検討する。